

## 釧路湿原生態系維持回復事業実施計画（第 1 期）の変更（案）

## 1. 変更理由

## （1）航空カウント調査実施年の変更

本計画では、推進費事業（※）における調査区及び調査手法を踏襲した航空カウント調査を 2019 年に 1 回実施し、その結果を踏まえ、生息密度の経年変化等のエゾシカの生息状況の把握及び対策の効果に関する検証を行うこととしている。

上記に基づき今年度、航空カウント調査を実施する予定だったが、右岸堤防における捕獲対策を優先させるとともに、概ね 5 年に 1 度の調査実施が望ましいという有識者からの指摘との整合性に問題はないと判断し、次年度に実施することとした。

## ※環境研究総合推進費

「釧路湿原にて超高密度化状態となったシカの管理を成功させる戦略と戦術」

平成 26～平成 28 年度

## （2）広葉樹林における植生調査実施年の変更

計画期間の延長に合わせて、来年度に予定していた広葉樹林の植生調査を再来年度に延ばす。

## （3）計画見直し及び評価実施年の変更

順応的管理の考え方に基づき、本計画の最終年度には、本計画で実施した対策及びモニタリングの結果等を踏まえた検証及び評価を行い、次期計画の策定に係る検討を行うこととしており、航空カウント調査を 1 年遅らせたことに併せて、本計画の評価や見直しの時期も遅らせる必要がある。このため、本計画期間も 1 年間延長する。

## 2. 変更（案）

### ■第1章 計画の枠組み 1-2 計画期間（参考資料1 P2）

**変更前** 2018年（平成30）年4月1日～**2021（平成33）年**3月31日

**変更後** 2018年（平成30）年4月1日～**2022（令和4）年**3月31日

### ■第4章 モニタリング及び評価 4-1 植生／4-2 エゾシカの生息状況（参考資料1 P16）

表1 釧路湿原生態系維持回復事業実施計画モニタリング項目

#### 【植生】

	地区数	調査区数	第1期				第2期（2022～2026）			
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	...
低層湿原	10	11	●			●	●			...
高層湿原	5	7		●			●	●		...
湿地林	8	8			●			●	●	...
広葉樹林	4	4			●	●		●	●	...

#### 【エゾシカの生息状況】

	調査区数	第1期				第2期（2022～2026）				
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
航空カウント	全		●	●				●	●	
関係機関による調査・各種情報等		●	●	●	●	●	●	●	●	●
シカ道延長解析		新たな空中写真が得られた場合に実施								

### ■第5章 計画の実施体制等 5-2 計画の見直し等

**変更前** **2020（平成32）年度** 生態系維持回復事業計画及び本計画の検証及び評価

**変更後** **2021（令和3）年度** 生態系維持回復事業計画及び本計画の検証及び評価